

## これが公民館の最先端!

最新の公民館はすごかった! 従来の公民館のイメージを払拭し、最先端のおどろきの公民館を紹介する講演会を開催します。

**時** 8月2日(土)14:00~16:00

**場** 中央図書館2階 AVルーム

**内** 講師 牧野 篤 まさのあつし 元東京大学教授/大正大学教授



## ひらめきの図書館 ~本とアートが出会ったら~

文化の家と中央図書館による初の共同プロジェクト。新たな本と出会う常設展のほか、製本、執筆を体験できるワークショップや、音楽付きおはなし会「走れメロス」など。詳細は文化の家HPへ。

**時** 8月16日(土)~31日(日)9:00~17:00

**場** 中央図書館2階 ギャラリー

**申** 各イベントは二次元コードから申込。

※常設展は申込不要。



▲文化の家HP



▲申込はこちら



## 佐藤市長コラム Vol.7



# 「見える」「届く」「変わる」

## 事業総点検

私は公約に「現在の市の事業を総点検し、良いところは継続し、変わるべきところは決断力を持って変えていく」と掲げており、本市では2024年度から現在にかけて事業総点検を実施しています。私が公約に掲げた本来の趣旨は、既存事業を整理し今の市民ニーズに合った事業を実現するとともに、将来にわたり健全な財政運営を行うためでしたが、市長就任後に「2026年度当初予算が約4億円の財源不足で組めない」という課題に直面し、既存事業の廃止、縮小を含めて抜本的な見直しを検討することとなりました。



長久手市長 佐藤有美

近年、市の財政を取り巻く環境が大きく変化しています。2025年度の個人市民税は約55億円の歳入を見込んでいますが、2024年度はふるさと納税制度により約5億円(歳入の9%相当)が市外へ流出しました。本市は普通交付税不交付団体のため、交付税で財源措置される国の施策は市の負担でまかなう必要があります。加えて、人件費、物価の高騰による支出増加が続いています。

大変厳しい財政運営ですが、引き続き国へ財源措置を要望するとともに、歳入確保に力を入れ、現状の中で市民にとって最善の方策を選択するよう努めていきます。